2018 年 6 月改訂（第 2 版）*
2015 年 8 月作成（第 1 版）

医療機器製造販売届出番号：13B2X10268RM0005

機械器具 27 医療用ミクロトーム
一般医療機器　回転式ミクロトーム
JMDN コード 15158000

販売名　ライカ RM2125RTS

【警告】
- ミクロトームナイフと替刃の取り扱いには十分注意すること。刃先は非常に鋭利であるため、負傷する危険がある。安全手袋を必ず着用すること。
- ナイフホルダーを取り外す際は、必ず先にナイフ/替刃を取り外すこと。使用しないナイフは必ずナイフケースに保管すること。
- ナイフは刃を上に向けて置かないこと。また万一ナイフが落下した場合、これを受け止めようとして手を差し出さないこと。
- 必ず最初に試料ブロックを固定し、それからナイフ/替刃を取り付けること。
- 装置およびアクセサリに装備された保護装置を取外したり改造したりしないこと。
- 壊れやすい試料をセクショニングする際は、必ず保護メガネを着用すること。
- 作業時には装置の内部に液体が入らないようにすること。

【禁忌・禁止】　［不具合・有害事象の発生の恐れがある］
- 保守及び修理作業は、ライカマイクロシステムズ社が認定した専任の技術者のみが実施すること。
- 保守及び修理の際は、必ずライカマイクロシステムズ社の純正部品を使用すること。

【形状・構造及び原理等】
本品は、ナイフホルダー部と試料クランプを含む本体とにより構成されている。

寸法：438(W)×265(H)×472(D)mm
重量：29kg(±10%)

【使用目的又は効果】
組織試料の切片を薄片に削るために用いるミクロトームをいう。通常、試料は削り取る前にパラフィンワックスで安定（固定）させる。切片は、はずみ車の回転ごとに削り取られる。

【使用方法等】
使用方法
1. 試料ブロックを試料クランプに取り付ける。
2. 切削面を出す。
3. 切片厚を設定する。
4. ハンドホイールを回転させ、切片を作製する。

［使用方法に関連する使用上の注意］
■使用前の注意事項
- ナイフホルダー取付けにゆるみがないか確認する。
- ブロック取付け時にはナイフに十分注意する。

■使用中の注意事項
- 切片採取時にはナイフに十分注意する。

■使用後の注意事項
- 切片クズは丁寧に除去する。
- ハンドホイールは確実にロック状態にしておくこと。

【使用上の注意】
［重要な基本的注意］
- 取扱説明書を熟読し、十分な経験を積んだ者以外は本システムの操作を行わないこと。
- 本システム付属品、アクセサリをしっかり固定すること。
- 本システムの改造を行わないこと。
- 故障したときは当社認定エンジニアの指示に従うこと。
- 本システムは必ず定期点検を行うこと。ライカマイクロシステムズ（株）は、当社認定エンジニアによる点検を少なくとも年一回推奨する。

【保管方法及び有効期間等】*
［耐用期間］
正規の保守点検を行った場合に限り、製造出荷後 7 年〔自己認証（当社データ）による〕

【保守・点検に係る事項】
- 装置外面の清掃に、アルコール、アルコールを含む洗浄液（ガラスクリーナー）、研磨剤、アセトンまたはキシレンを含有する溶剤を使用しないこと。キシレンまたはアセトンは塗装面を損傷する。
- クリーニング時には、装置の内部に液体が入らないように注意すること。

■業者による保守点検事項

項目	点検時期	点検内容
各部の清掃	12 ヶ月以内	外装部清掃 内部清掃
機能及び安全性確認	12 ヶ月以内	外観、ハンドルのゆるみ、ロック機構のチェック

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】
製造販売業者：
ライカマイクロシステムズ株式会社
製造業者：
Leica Biosystems Nussloch GmbH（ドイツ）

【取扱説明書を必ずご参照ください】